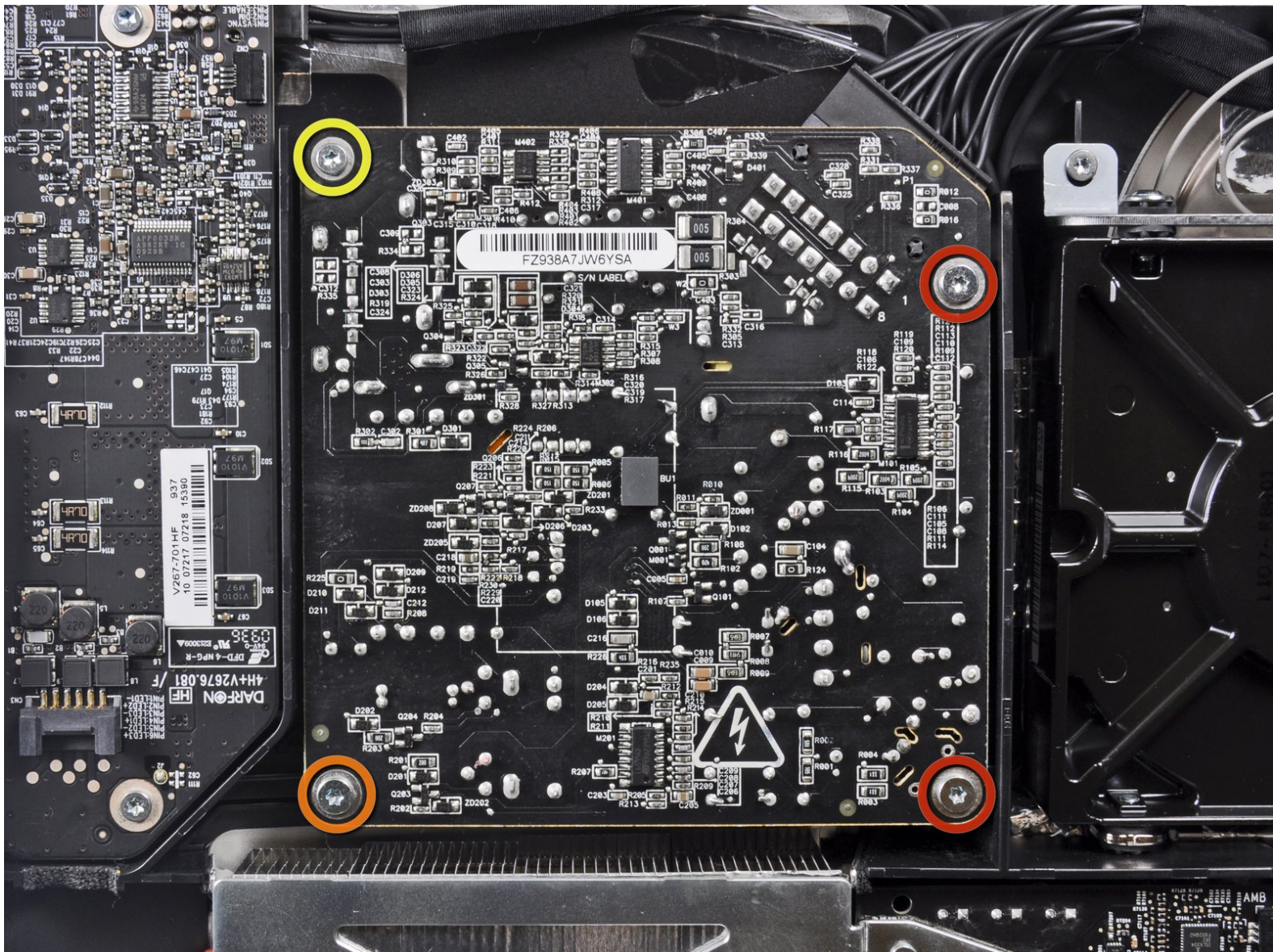




iMac Intel 21.5インチEMC 2308電源ユニットの交換

壊れた電源ユニットを交換するにはこのガイドをご利用ください。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

壊れた電源ユニットを交換するにはこのガイドをご利用ください。

 ツール:

- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- T10 トルクスドライバー (1)

 部品:

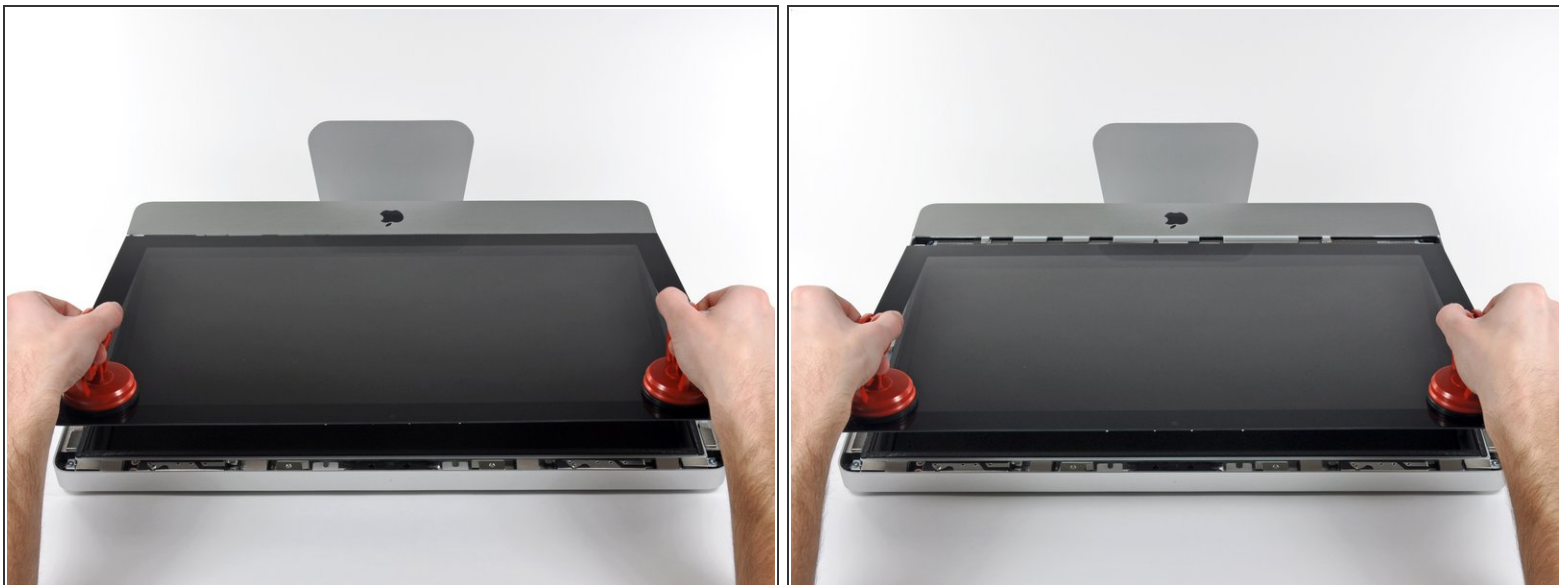
- iMac 21.5" Power Supply (1)

手順 1 — ガラスパネル



- ① 作業を始める前に、iMacの電源を切り、画像のように本体を倒して、柔らかい表面上に載せてください。
- ガラスパネルの上部コーナーの2箇所に吸盤カップを取り付けます。
- ① iFixitが販売している[吸盤カップ](#)を取り付けるには、まず吸盤カップの持ち手ハンドルをガラスパネルの表面に対して水平になるように上げてください。ガラスに吸盤カップを軽く装着して、もう一方のハンドルも平行になるように上げてください。
- 吸盤カップがうまく装着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップを中性洗剤などで綺麗に拭き取ってください。

手順 2



- ゆっくりとガラスパネルをLCD表面に垂直になるように持ち上げて、スチール製のマウントピン
- ガラスパネルをiMacの底側端から引き抜き、丁寧に脇に置いてください。

☑ 再組み立ての際には、ガラスパネルの内側やLCD表面を綺麗に拭いてください。デバイスの電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められ、視界が遮られてしまうことがあります。

手順 3 — ディスプレイ



- アウターケースからディスプレイを固定している8 mm T10トルクスネジを8本外します。

① 最後の2枚の画像はディスプレイ両側の詳細です。

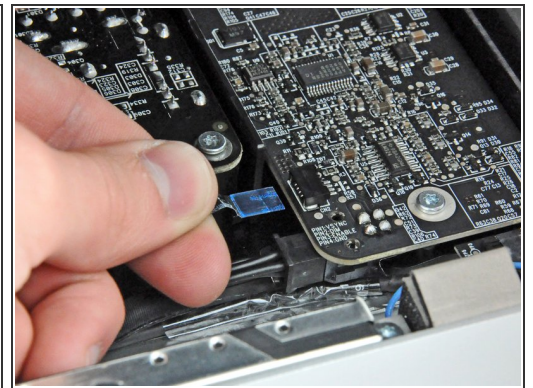
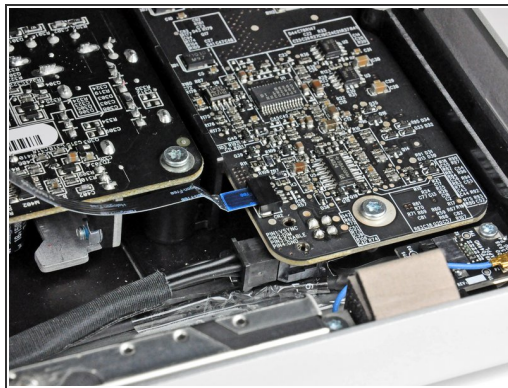
手順 4



- アウターケースからディスプレイ上部端をわずかに持ち上げます。

⚠ あまり高く持ち上げすぎないでください。ロジックボードとディスプレイは数本のケーブルで繋がったままです。

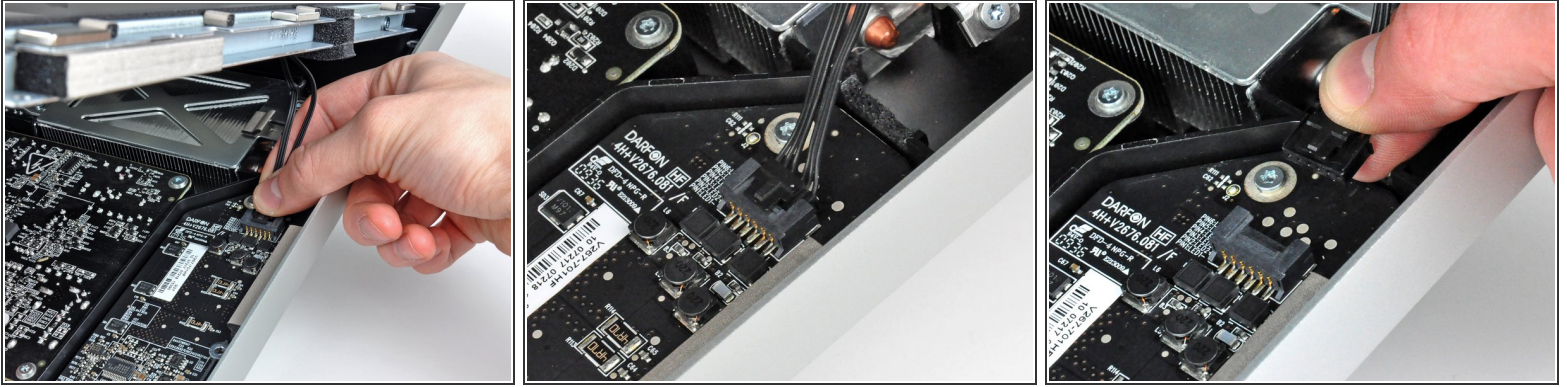
手順 5



- iMacの左上隅付近にあるLEDドライバボードのソケットから垂直の同期リボンケーブルを引き出します。

i 垂直の同期リボンケーブル端はZIFになっていますが、ソケットにはロックや固定フラップが付いていません。ケーブルをソケットからiMacのオプティカルドライブ側に引き抜いて、LEDドライバボードから外します。

手順 6



- LEDバックライト電源ケーブルをLEDドライバボードから接続を外すため、ディスプレイをアウターケースから外します。
- ⓘ コネクタをソケットから引き離しながら (iMacの下端に向かって) ロック機構を押し下げて、LEDバックライト電源ケーブルの接続を外します。

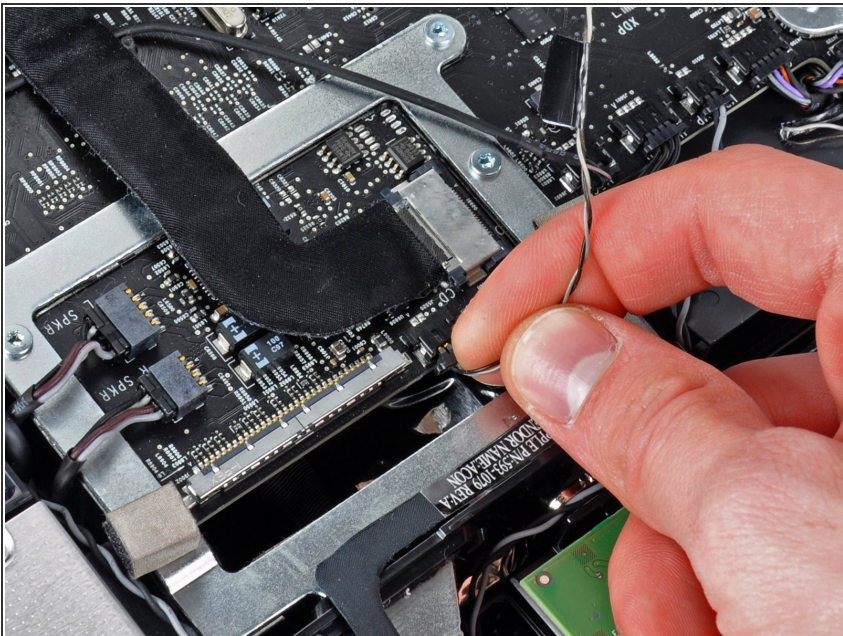
手順 7



- ロジックボード上のソケットからディスプレイデータケーブルコネクタの接続を外すため、2つのコネクタケーブルのアーム両側を掴みます。
- ディスプレイデータケーブルのコネクタを、ロジックボードのソケットから引き抜きます。

⚠ このケーブルは簡単にダメージが入ってしまうため、ケーブルの接続を外す時、再接続するときはご注意ください。

手順 8



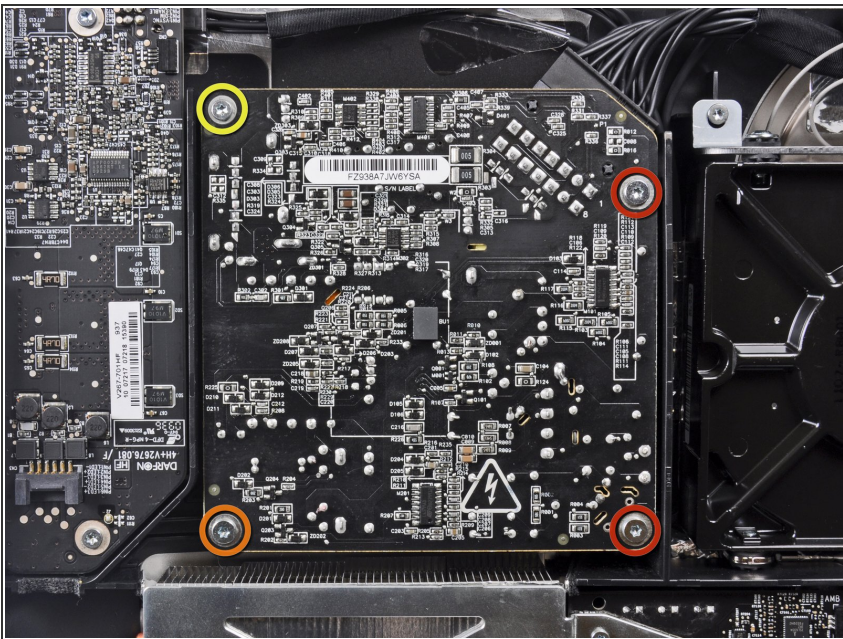
- ロジックボード上のソケットからLCDサーマルセンサケーブルのコネクタを外します。
- ① 作業完了後に、ファンがフルスピードで回転している場合は、この接続またはハードドライブのサーマルセンサケーブルを点検してください。

手順 9



- iMacの上部端に向けて、ディスプレイを丁寧に引き抜いてください。そしてアウターケースから持ち上げて取り出します。作業中、ケーブルが引っかかっていないか確認してください。

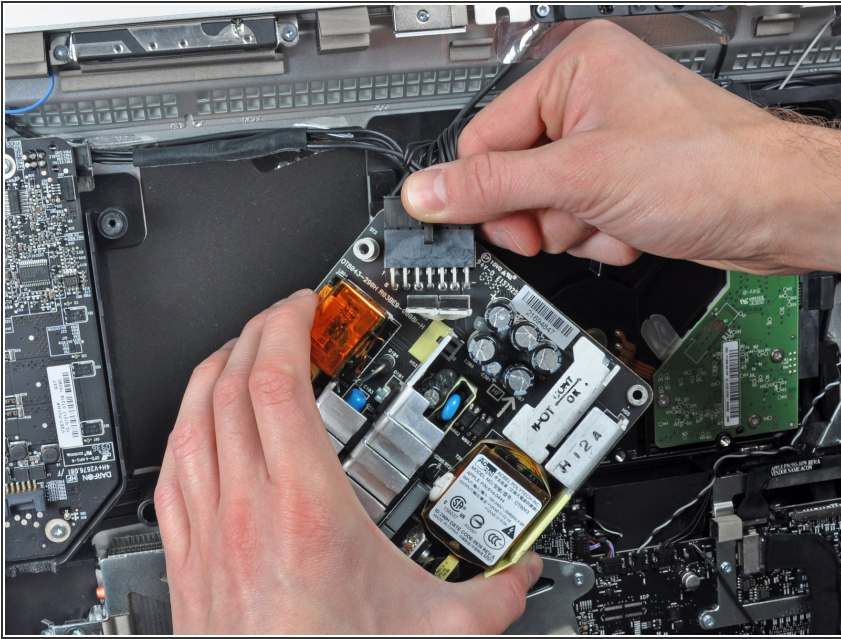
手順 10 — 電源ユニット



- アウターケースに電源ユニットを固定している次のネジを4本外します。
- 22.2 mm T10トルクス細目ネジー2本
- 25 mm T10トルクス並目ネジー1本
- 9 mm T10トルクス並目ネジー1本

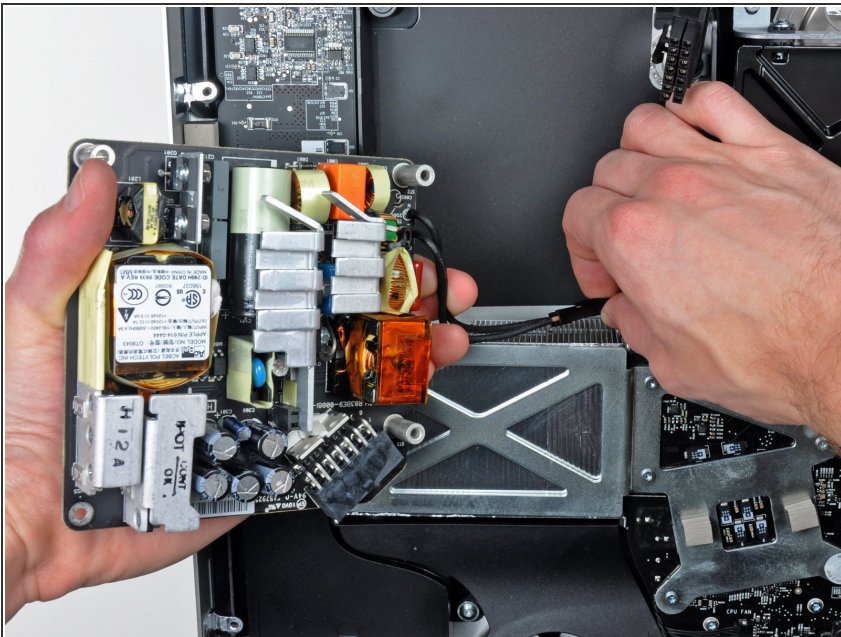
⚠ 次の2つの手順では電源ユニットの露出面に手を近づけます。ボードに取り付けられた数々の大型コンデンサによる高電圧ショックを避けるため、電源ユニットの表面に絶対に触れないでください。

手順 11



- ゆっくりと注意しながら電源ユニットをアウターケースから取り出して、画像のように露出したケーブルロックを回しながら見えるようにします。DC-OutケーブルはiMacに接続されたままです。
- 電源上のソケットからコネクタを引き抜きながら、コネクタ上のロック機構を押し下げて、DC-In ケーブルの接続を外します。
- ロック機構がソケットから解放できたら、DC-In コネクタを電源ユニットから引き抜きます。

手順 12



- ソケットからコネクタを引き抜きながら、ロック機構を押し下げて、AC-Inケーブルの接続を外します。
- アウターケースから電源ユニットを取り出します。

デバイスを再組み立てするには、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。